

DSLR 用 プロンプターキット

# TP-500-BRC2



取扱説明書

**data**video  
JAPAN

## 目次

<u>サポート窓口</u>	1
<u>内容物</u>	2
<u>HC-500 専用キャリングケース(付属品)</u>	3
<u>概要 / 特長 / 完成例</u>	4
<u>組立方法</u>	5
<u>カメラの露出と 60/40 ガラス</u>	9
<u>アプリケーションソフトウェアをダウンロードする(App Store<sup>SM</sup>・Google Play Store)</u>	11
<u>アプリケーションソフト dv Prompter の設定</u>	12
ディスプレイ設定 (Display Settings)	12
プロンプター設定 (Promptings Settings)	12
スクロール開始時間設定 (Start Settings)	13
リモコン設定 (Remote Settings)	13
ビルドバージョン	13
<u>タブレットの設定</u>	13
<u>原稿を入力する</u>	13
<u>リモコンの操作方法</u>	14
『WR-500』 Bluetooth <sup>TM</sup> ワイヤレス・ワイヤード兼用リモコンを使用する	14
『WR-500』 ワイヤードモード(有線)で使用	15
『WR-500』 ワイヤレスモード(Bluetooth <sup>TM</sup> )で使用	15
<u>60/40 ガラスを清掃する</u>	16
<u>仕様</u>	17

## サポート窓口

### datavideo JAPAN

株式会社 M&Inext datavideo 事業部

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-7-5 関内 202

TEL:045-415-0203 FAX:045-415-0255

MAIL: [service@datavideo.jp](mailto:service@datavideo.jp) URL: <http://www.datavideo.jp/>

## 内容物

製品には下記の部品が含まれます。いずれかの部品が同梱されていない場合は、取扱店まですぐにご連絡下さい。

※ 組立方法については(P5～)で下記表を参照してください。



アイテム番号	商品	数量
A	カメラ固定治具(詳細は下図参照)	1
B	カーボンロッド(長) (φ15mm、長さ 230mm)	2
C	フードフレーム(マジックテープ付き)	1
D	ボルト付きプレート(アイテム B・C・E 固定用)	1
E	カーボンロッド(短) (φ15mm、長さ 150mm)	2
F	タブレットホルダープレート	1
G	レンズカバーフード(留めひも、マジックテープ付き)	1
H	タブレットアジャストホルダー	1
I	折りたたみ式プロンプターフード(マジックテープ付き)	1
J	60/40 ガラス	1
K	マイクロファイバーポーチ(未使用時 60/40 ガラス梱包用)	1
L	プラスチックカード(ガラス取り外し用)	1
M	固定ネジ(アイテム F・H 用)	1
-	専用キャリングケース(HC-500)	1
-	取扱説明書(本書)	1
-	専用リモコン(WR-500)	1

### アイテム A 詳細



パーツ I



パーツ II  
(ネジ・ワッシャー各2個付き)



パーツ III  
(ネジ・ワッシャー付き)



パーツ IV

TP-500 キットのタブレット用のリモコンは下記の物が同梱されています。

『WR-500』Bluetooth™ワイヤレス・ワイヤード兼用リモコン(iPad®、Android™タブレット共用)  
ワイヤード用ケーブル 3m、首掛け用ストラップ

## HC-500 専用キャリングケース(付属品)

TP-500 のカートンに同封されている緩衝材を、直接キャリングケースに装着することが出来ます。



HC-500 の中にある緩衝材は取り外しが出来る為、TP-500 に限らず様々な機器のケースとして使用することが可能です。

本製品は、専用ハードケースに装着された状態で出荷をさせていただいております。

### 特長

- ロック付きの為、ケースが容易に開くことはありません。
- 耐衝撃性に優れたヒンジを使用することにより、単体で直立に置くことが可能です。
- 持ち手が中心にあることで、持ちやすさ、丈夫さに優れています。
- 耐衝撃、耐振動、防塵、防錆に優れています。
- 低温環境で使用可能(-25℃まで)。
- 湿気を防ぐ密封性。
- 圧力放出弁付き。
- 積み重ね可能。

### 仕様

- 外形寸法：330mm(幅)×275mm(高さ)×120mm(奥行)
- 内径寸法：295mm(幅)×215mm(高さ)×75mm(奥行)
- 蓋内径寸法：295 mm(幅)×215mm(高さ)×20mm(奥行)
- ケースのみの重量：約 1.68kg
- ケースとキットを含む総重量：約 3.06kg

## 概要

TP-500-BRC2 モバイルプロンプターキットは iPad®（別売）、Android™ タブレット（別売）を安価で有効なプロンプターに変えることができます。

屋外、スタジオのどちらでも利用できます。準備した原稿やキューシートをメールやテキストデータからアプリケーションソフトウェア (dv prompter) に読み込み、あらかじめ設定した速度でスクロールさせることができます。また、被写体の表示するタイミングを付属のリモコンで制御することにより、より自然に話すことができます。読みやすいフォントや文字色、フォントサイズが数種類用意されているので、カメラから離れていても快適に読むことができます。

## 特長

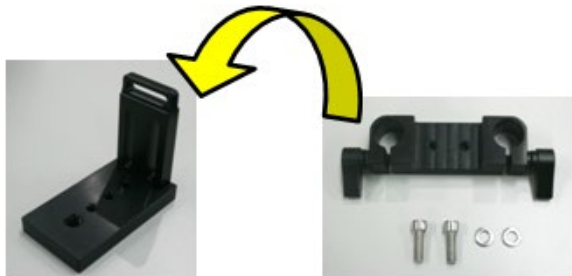
- 簡素なソフトウェアと付属のリモコンにより、低予算でプロの仕事を実現できます。
- 特殊な 60/40 ガラスを採用することにより、司会者はカメラを見ながら原稿を読むことができます。
- TP-500-BRC2 は、一般的な三脚雲台であればどんなものにも取付け可能です。
- カメラの前にタブレットを据付けることで、原稿を表示させることができます。
- 多様なカメラに適應する様に、カメラレンズカバーフードの留めひもは調整可能です。
- 特殊な道具は必要なく、簡単に組立てることが可能です。
- 調整可能なタブレットホルダーはタブレットを簡単に据付けることができます。
- 付属のリモコンを操作で、一人で撮影することが可能です。

## 完成例



## 組立方法 (パーツの詳細はページ 2 を参照してください)

(カメラ固定治具 アイテム A)



パーツ I

パーツ II

【ステップ 1】

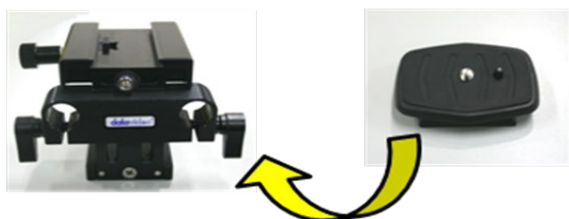
パーツ I の背面(左図向かって奥より)にパーツ II の溝(ネジ穴側)を合わせ、2本のネジで固定します。パーツ II の高さは任意で調節します。



パーツ III

【ステップ 2】

ステップ 1 で組み立てた治具の上端に(左図向かって手前より)パーツ III の溝(ネジ穴側)を合わせ、ネジで固定します。パーツ III の位置が中央になるように調節します。



クイックリリースプレート(例)

【ステップ 3】

ステップ 2 で組み立てた治具にお手持ちの三脚のクイックリリースプレートを取り付けて、カメラ固定ブロックを完成させます。



【ステップ 4】

ステップ 3 で組み立てたカメラ固定ブロック(パーツ IV 以外)をお手持ちの三脚に装着します。



次にお手持ちの DSLR カメラの下にパーツ IV(アイテム A)を取り付けます。



**【ステップ 5】**

三脚に付けたカメラ固定ブロックの調節ネジ(左図内下側)を途中まで緩め、パーツIVを付けたカメラを装着します。

※調節ネジのつまみを押し込むことで、パーツIVの着脱(スライド)が出来ます。



**【ステップ 6】**

カメラを適切な位置に合わせ、調節ネジを締めます。



**【ステップ 7】**

付属するマジックテープをフードフレーム(アイテムC)に貼り付けます。あらかじめテープの白紙をはがしてください。

※フレームの左右内側には太いテープを、上下の内側には細いテープを貼り付けます。尚、貼り付けは1度のみです。

テーパー角  
(60/40 ガラス装着用)



ボルト 4 本が  
カメラサイド(後)

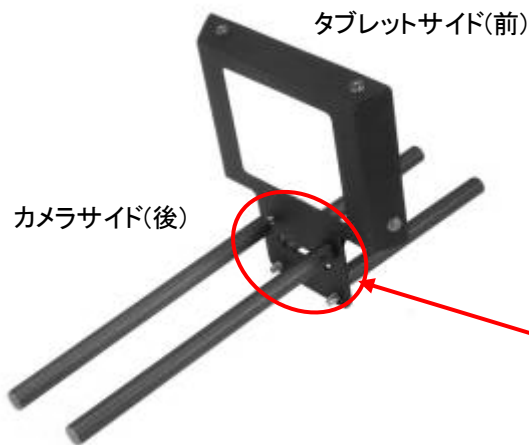


ボルト 2 本が  
タブレットサイド(前)

**【ステップ 8】**

ボルト付きプレート(以下 アイテム D)の前側(ボルトが2本ある面)のボルトに、カーボンロッド(短・アイテム E)のネジ穴を合わせ、締めつけます。

アイテム D にテーパーが付いている方向が上側になります。後側はボルトが4本になります。



【ステップ 9】

アイテム D の後側のボルト4か所と、フードフレームの穴4か所を合わせて重ね合わせます。フードフレームのマジックテープ付きの面が前側(タブレットサイド)になるようにします。

次に重ね合わせた上からカーボンロッド(長・アイテム B)のネジ穴を、アイテム D のボルトに合わせ、締めつけることで全体を固定します。

※ご使用になるカメラレンズの高さに合わせてロッドの固定位置を変更してください。



【ステップ 10】

三脚に取り付けたカメラブロックにステップ 9 で組み立てた物を取り付けます。

※カメラサイドのカーボンロッド(長)をパーツ II の穴に通します。

※高さが合わない場合はアイテム D のボルト位置を変更してください。



【ステップ 11】

レンズカバーフード(アイテム G)をフードフレームの中へ通し、貼り付けたマジックテープと合わせ固定します。

レンズカバーフードはタブレットサイド(前)から通し装着してください

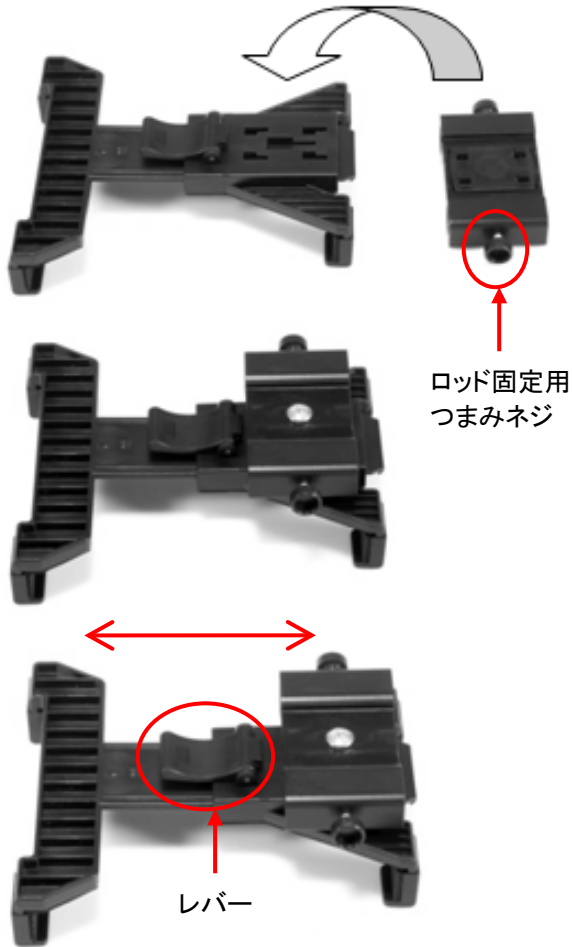
次に光を遮断する為にレンズカバーフードでカメラレンズを覆い、留めひもで締めつけます。

※留めひもはレンズの微調整が出来る程度に軽く締めます。



ロッドとカメラの位置をある程度の位置で仮止めしておきます。





【ステップ 12】

タブレットホルダー(アイテム H)裏側のネジ穴に、タブレットホルダープレート(アイテム F)のネジ穴を合わせ、固定ネジ(アイテム M)で締めつけて固定します。

ロッド固定用  
つまみネジ

次にタブレットホルダーのレバーロックを解除し、プレートをスライドさせて最大幅まで広げます。

レバー



【ステップ 13】

タブレットホルダープレートの穴にカーボンロッド(短)を通し、タブレットホルダーを奥までスライドさせます。

次にタブレットホルダープレートのロッド固定用つまみネジを締めて固定します。



【ステップ 14】

折りたたみ式プロンプターフード(アイテム I)をフードフレームに取り付けます。4箇所のボタンに合わせて固定します。



【ステップ 15】

60/40 ガラス(アイテム J)の上端布部をプロンプターフードの上側に付いているマジックテープに押し当てて接着します。ガラスの下端部はアイテム D のテーパーの上のせるようにして取り付けます。(ガラスは長い辺が上、短い辺が下になります。)

※ガラス両面の角にそれぞれ赤と緑の丸いシールがあります。赤側をカメラレンズ側に向け、緑側の面にタブレット原稿を映し出す様になっています。

ここで、お手持ちのタブレットの電源をオンにして、あらかじめ dv prompter app をインストールし、アプリを起動しておいて下さい。(詳しくは P10 を参照してください)



【ステップ 16】

設定済みのタブレットをタブレットホルダーに取り付け、ホルダーの位置をタブレットのサイズに合わせて調節します。

次に、タブレットホルダーの裏面にあるレバーでロックします。確実に固定されていることを確認してください。

また、原稿が表示される向きに気を付けてタブレットを取り付けてください。



【ステップ 17】

フードフレームの位置を微調整し、アイテム A パーツⅡのつまみを締めて、カーボンロッド(長)を固定します。

(補足 1) リモコンの操作は付属するリモコンタイプに合わせた設定を選択してください。(詳しくは P13 を参照してください)

(補足 2) 必要に応じてプロンプターの設定や、カメラの露光時間を調節してください。

## カメラの露出と 60/40 ガラス

カメラを組立てた後、レンズの前の 60/40 ガラスを付けたまま、カメラの設定やホワイト・バランスを調整します。60/40 ガラスには、ND(減光)フィルターのようにカメラの露出を約 1 目盛り変えたような効果があります。カメラの露出やホワイト・バランスの設定については、ご使用になるカメラの取扱説明書をご覧ください。

■ タブレットアジャストホルダーの調整範囲（タブレットの幅）： 最小 110mm / 最大 210mm

<b>Apple</b>	iPad mini (8.3 inch)	195.4mm x 134.8mm x 6.3mm
	iPad (10.2 inch)	250.6mm x 174.1mm x 7.5mm
	iPad Pro (11 inch)	247.6mm x 178.5mm x 5.9mm

■ タブレットアジャストホルダーに装着出来ないタブレット \*1

<b>Apple</b>	IPad Pro (12.9 inch)	280.6mm x 214.9mm x 6.4mm
<b>Android</b>	Galaxy View SM-T670NZKAXJP (18.4 inch)	451.8mm x 275.8mm x 11mm
	Galaxy tab S8 Ultra(14.16 inch)	208.6mm x 326.4mm x 5.5mm
	Galaxy tab S8(12.4inch)	185.0mm x 285.0mm x 5.7mm
	Galaxy tab A(10.1inch)	149.4mm x 45.2.0mm x 7.5mm

\*1 (2022 年 9 月現在発売されている商品)

## App Store<sup>SM</sup> からアプリケーションソフトウェアをダウンロードする

dv Prompter を下記のどちらかの方法でダウンロードしてください。\*無料でダウンロードできます。

- PC でダウンロードしたものを iPad<sup>®</sup> に同期する。
- iPad<sup>®</sup> に直接ダウンロードする。  
\* インターネット、または、ワイヤレス通信に接続していることを確認してください。



### <iPad<sup>®</sup> に直接ダウンロードする場合>



ソフトウェアをダウンロードするときは、ホームスクリーンの **App Store<sup>SM</sup> アイコン** をタップしてください。iPad<sup>®</sup>用のソフトウェアをストアで**ブラウズ**するか、もしくは、スクリーン上部、または、下部の検索バーをタップし、**datavideo** または、**dv Prompter** と入力してください。検索アイコンを右にタップすると、検索が実行されます。検索結果のリストにソフトウェアが表示されるので、**フリー アイコン**をタップし、**インストール**します。



インストールされているソフトウェアのアップデートが有効になると App Store<sup>SM</sup> アイコンの表示が変わります。タップするとソフトウェアのアップデートが実行され、**dv Prompter** のようなお気に入りのソフトウェアは常に最新バージョンになります。

## Google Play Stor からアプリケーションソフトウェアをダウンロードする

dv Prompter を下記の方法でダウンロードしてください。\*無料でダウンロードできます。

- タブレットに直接ダウンロードする。  
\* インターネット、または、ワイヤレス通信に接続していることを確認してください。



Google Play

ソフトウェアをダウンロードするときは、ホームスクリーンの **Google Play ストア<sup>TM</sup> アイコン** をタップしてください。Android<sup>TM</sup> 用のアプリをストアで**ブラウズ**するか、もしくは、スクリーン上部、または、下部の検索バーをタップし、**datavideo** または、**dv Prompter** と入力してください。検索アイコンを右にタップすると、検索が実行されます。検索結果のリストにソフトウェアが表示されるので、**フリー アイコン**をタップし、**インストール**します。

\* 現在 Windows タブレット/スマートフォン向けのアプリはありません。

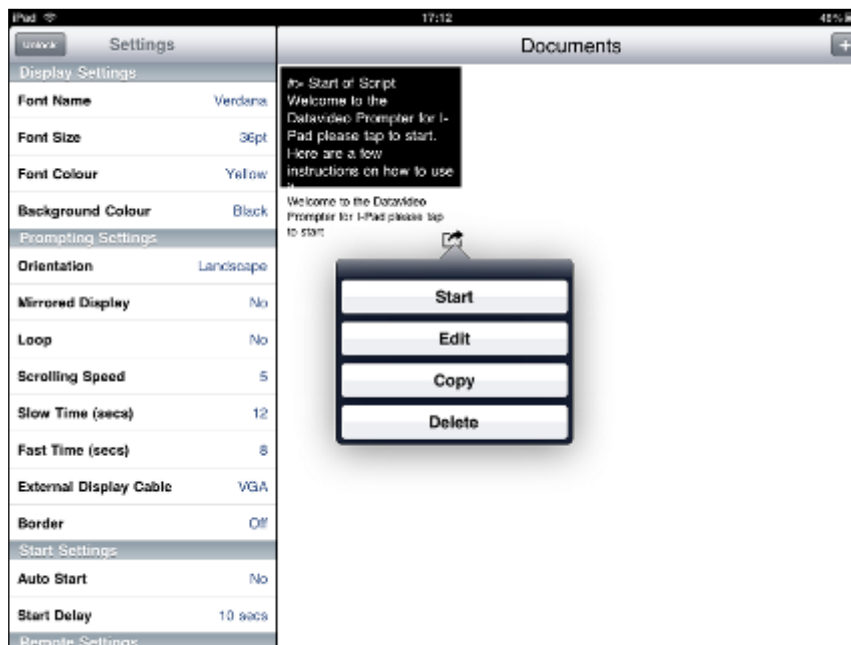
## タブレット機器設定

1. タブレットで長時間操作をしないときは、原稿のスクロール等が途中で中断しないように、オートロック/オートスリープの機能を OFF に変更してください。
2. 1 項と同じようにご使用を始める前に携帯電話、SMS、アラーム、および E メール機能も OFF にしてご使用いただくことをお勧めします。

- \* ご使用時にはタブレットのバッテリーが十分充電されている事をご確認下さい。
- \* アンドロイドの場合、端末が HID ドライバーか Bluetooth キーボードに対応しているか確認してください。

また、ワイヤードモードを使用する場合、ジャックソケットが Microphone 入力に対応しているか確認してください。

## アプリケーションソフト dv Prompter の設定



### ■ディスプレイの設定 (Display Settings)

フォント、フォントサイズ、フォントの色、背景色を設定することができます。

初期設定はフォントの色：白、フォント：Arial、フォントサイズ：36pt、背景色：黒になっています。

**Font Name** 8種類のフォントから選択できます。(日本語は1種類・Arialのみ対応)

**Font Size** iPad®: 10サイズから選択できます。(9pt~54pt)

Android™: 24サイズから選択できます。(9pt~122pt)

**Font Colour /** 7色(黒、白、赤、黄、青、緑、オレンジ)から選択できます。

**Background Colour** 注意: 文字は全て選択した色で表示されます。一部の文字を別の色に変えることはできません。

フォントとサイズを変えながら、カメラやプロンプターから離れた場所で快適に読めるかどうか試す必要があります。

注意: リモコンのケーブルの長さは3m及びBluetooth™ワイヤレスリモコンの動作距離は約3mです。

iPad®, Android™タブレットの可読範囲は3mです。

### ■プロンプターの設定 (Prompting Settings)

**Orientation** 表示する画面の方向の設定をします。

Portrait: 縦 / Landscape: 横

**Mirrored Display** 表示形式を設定します。

Yes: 文字をガラスに映し、反転させて使用

No: ガラスに映さずに普通のディスプレイとして使用

**Loop** スクロールタイプを設定します。

Yes: 繰り返しスクロール / No: 1回のみスクロール

<b>Scrolling Speed</b>	文字のスクロール速度を 10 段階で設定します。(1 遅い → 10 早い) はじめはスクロール速度を 5 がおすすめです。 リモコンを使って速度を調整することができます。
<b>Slow Time / Fast Time</b>	Scrolling Speed で設定した速度の微調整に使用します。 リモコンを使用する場合は、SPEED ボタン及びスクロール加速/減速ボタンを使用します。 <b>例)カメラ前で原稿 1 ページ分を 5~8 秒で読む人の場合は、Slow Time・8 秒、Fast Time・5 秒に設定します。スクロールの最中に SPEED ボタンを押すと、1 段階ずつ速度が変わります。</b>
<b>External Display Cable</b>	VGA やコンポジット信号に対応した外部のモニターに接続します。 (専用ケーブルが必要です。すべての機器で利用できるわけではありません) ※Android™ のアプリにはこのメニューはありません。
<b>Border</b>	表示画面の外枠範囲を 4 段階 (Small、Medium、Large、OFF) で指定できます。 ※Android™ のアプリにはこのメニューはありません。
<b>Justification</b>	文字列の配置を設定します。 Left 左添え / Center 中央添え / Right 右添え

## ■スクロール開始時間設定 (Start Settings)

<b>Auto Start</b>	スクロールスタートの自動・手動を選択します。 Yes: 自動 / No: 手動
<b>Start Delay</b>	Auto Start で「Yes: 自動」を選択した場合、遅延させる秒数を 0~10 秒の間で設定できます。

## ■リモコンの設定 (Remote Settings)

<b>Break Marker</b>	あらかじめ登録したマーク (初期設定は *#) を原稿内に付けておくと、付けた箇所 に瞬時に移動できます。 ※リモコン使用時のみ有効。
<b>Remote Type</b>	使用するリモコンの種類 (None、Wired、Wired-WR-150、Wireless、Bluetooth、 Bluetooth -WR-450、Bluetooth -WR-500、Wired-WR-500) を選択します。 ※Wireless は使用できません。

## ■ビルドバージョン

使用中のソフトウェアのバージョンを確認できます。

## タブレットの設定

プロンプターとして使用する前にタブレットの自動ロック機能の設定を必ず「しない」にしてください。  
また、バッテリーが十分に充電されていることを確認してください。

## 原稿を入力する

dv Prompter に原稿を入力します。

- ① タブレットにメールで送る。  
メールで送られてきた文章を Edit Document にコピー & ペーストします。
- ② Edit Document を使用して直接入力します。
- ③ PC で作成した原稿 (テキストファイル) を iTunes® 経由で同期します。

### <iTunes 経由で同期する場合>

1. iTunes® を開き、デバイスを選択します。
2. 「App」をクリックし、ファイル共有画面で「dv Prompter」を選択します。

3.転送したいテキストファイルを選択します。

4.iPad®と PC を接続し、同期ボタンをクリックし、転送します。

**注意:**テキストファイルは必ず「文字コード:UTF-8」で保存してください。その他のエンコードでは正しく転送されません。

## リモコンの操作方法

TP-500 キットのタブレット用のリモコンは下記の物が同梱されています。

『WR-500』Bluetooth™ワイヤレス・ワイヤード兼用リモコン(iPad®, Android™ タブレット 共用)  
首掛け用ストラップ ワイヤード用ケーブル 3m 1 式

※)本体を分解・改造はしないでください。保証の対象外となります。

## 『WR-500』Bluetooth™ワイヤレス・ワイヤード兼用リモコンを使用する

### 接続と操作



- ①充電及び表示用 LED ライト
- ②首掛け用ストラップ取付ソケット

＋ スクロール 加速 : 文字のスクロール速度が加速します。

－ スクロール 減速 : 文字のスクロール速度が減速します。

※リモコンを使用するときのスクロール速度は 5 が最適です。

◀◀ ブレークマーカー 前方 : スクロールを停止させた後、原稿の前方へジャンプさせるときに使用します。

▶▶ ブレークマーカー 後方 : スクロールを停止させた後、原稿の後方へジャンプさせるときに使用します。

※ブレークマーカーを使用する場合、あらかじめ、設定しておいた Break Markers を原稿に付けておく必要があります。

▶|| 再生 / 一時停止 : スクロールの開始/一時停止をします。もう一度スクロールさせるには再度、このボタンを押してください。



首掛け用ストラップを②に取り付けた様子

### ご利用方法

本体にはボタン電池(CR2032)が内蔵されています。

また電池が切れた際はユーザー自身で電池を交換することが可能です。



カバーを外して  
表面(+)を上に向けて差し込む

※手袋等を使用して作業を行ってください

指紋を付けると錆びが発生して不具合の原因になります。

※電源は本体が 5 分無操作状態が続くと自動的に切れます。

## 『WR-500』 ワイヤードモード(有線)で使用

出荷時に本体はワイヤードモードに設定されています。必要に応じてワイヤレスモードに切り替えることが可能です。

ワイヤードモードで使用する場合は、本体を付属のワイヤード(有線)用ケーブルでスマートフォンまたはタブレットに接続する必要があります。

ジャックプラグコネクタはタブレット端末のミニジャックソケットに適合します。

※)ワイヤードモードで使用する場合は、dv Prompter アプリの Settings - Remote Type で“Wired - WR-500”に設定してください。

ワイヤレスモードからワイヤードモードに戻す場合、再生/停止ボタンを緑の LED が点灯するまで長押ししてください。

再生/停止ボタンを離し、もう一度いずれかのボタンを押したときに赤の LED が点灯すると、ワイヤードモードに切り替わっています



## 『WR-500』 ワイヤレスモード(Bluetooth™)で使用

※) 一般的な Bluetooth デバイスとはペアリング方法が異なりますのでご注意ください。

iOS の場合、【設定- Bluetooth】画面からのペアリングは不要です。

ワイヤレスモードに切り替えるには、以下の手順を行います。

1. 再生/停止ボタンを緑の LED が点灯するまで長押し、離します。離した後、緑の LED が点滅します。
2. タブレットで dv Prompter アプリを起動し、Settings - Remote Type で「Bluetooth - WR-500」を選択します。
3. dv Prompter アプリで Scripts から原稿を再生します。リモコンが使用可能になっている事をご確認ください。(ボタンを押したときに緑の LED が点灯します)



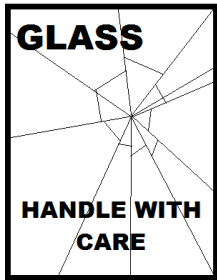
※)現在使用しているモードがワイヤレスかワイヤードかわからなくなった場合、

いずれかのボタンを押したときに点灯する LED の色を確認してください。

赤の LED が点灯した場合はワイヤードモード、緑の LED が点灯した場合はワイヤレスモードです。



## 60/40 ガラスを清掃する



本製品には、60/40 ガラスが 1 枚含まれています。注意してお取扱ください。

輸送や開梱、清掃、製品に 60/40 ガラスを組立てたり、分解したりするときには、破損する危険を回避するために、本取扱説明書にしたがって注意して扱ってください。

ほこりや指紋を取除くために、定期的にガラスを清掃することをお奨めします。清掃することによってガラス越しに撮影したものをきれいに録画することができます。

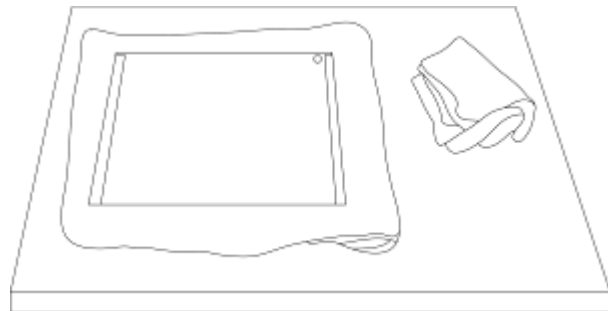
**プロンプターフードに取付けた状態で、ガラスを清掃することは、絶対におやめください。**

マジックテープをプラスチックカード(アイテム L・ガラス取り外し用)を使って、フードからガラスを慎重に取外してください。ガラスを清掃した後、再度、プロンプターフードに取付けてください。ガラスは常に、布で覆われた端を持って慎重に取扱ってください。

ガラスの品質を維持し、清掃時に傷を付けないようにするためには、

- 研磨布やパッドを**決して使用しないでください**。また、研磨剤入りの液体をガラスの上に**決して零さないでください**。
- 清掃には、酸性、また酢を含んだ液体を**決して使用しないでください**。

柔らかく、安定し、表面に汚れがなく、けばだっていない表面、つまりテーブルにきれいな布を置いたようなところにガラスを載せます。それから、汚れがなく、けばだっていない、柔らかな布でガラスを清掃します。



クリーニング液を直接ガラスに付けないでください。代わりに布に少量のクリーニング液を含ませるか吹きかけてください。

ガラスの清掃は円を描くようにして軽く布でガラスを拭きます。指紋や汚れが完全に取れたことを確認してから、ガラスを裏返し同じ作業を繰り返します。

清掃が完了したら、プロンプターフードにガラスを取付けます。取付けるときには、布で覆われた端以外は、決して持たないようにしてください。**ガラスの緑色のシールがタブレット側に、反対に赤色のシールはレンズ側に向いていることを確認してください。**

必要に応じて、カメラフードを取付けなおすか、固定しなおしてください。

## 仕様

型番	TP-500-BRC2
可読範囲	3m
リモコン	『WR-500』 Bluetooth™ ワイヤレス・ワイヤード兼用リモコン (iPad®、Android™ タブレット共用/ワイヤード用ケーブル 3m 付き)
寸法 / 質量	【プロンプターキット(組み立て後)】 270mm(幅) × 250mm(高さ) × 390mm(奥行) タブレットホルダー含まず / 約 1.28kg 【60/40 ガラス】 上部 270mm - 下部 150mm(幅) × 205mm(高さ) ※台形 / 約 0.2kg 【タブレットホルダー調節可能範囲】 110~210mm ※HC-500 専用キャリングケース(付属品)の仕様につきましては 3 ページをご参照 ください。

※仕様は、予告なしに変わることがあります

datavideo は、Datavideo Technologies Co., Ltd の登録商標です。  
日本語訳・制作 株式会社 M&Inext